

2019.02.03 IT ふたば会-水島講座

重点操作【描画キャンバス】【図形】

Word の文書に挿入したい地図を、[図形機能]を使って作ってみましょう。

図形をまとめて扱うのに便利な[描画キャンパス]を使います。

キャンバス内の複数の図形をグループ化しなくても、移動やサイズ変更が出来ます。

又、テキストボックスや画像を挿入することも出来ます。(作成 : Word 2013)

Word を起動します。

- 1. [描画キャンバス]を作成
 - (1)[挿入]タブ(1) → [図]グループの[図形]▼(2)
 - → 最下部の[新しい描画キャンバス]3選択
 - → [描画キャンバス]が挿入されます。

※キャンバスの範囲を広げ、図形を見やすく します。



2.「道路」を作成

(1)[描画ツールの書式]タブ① → [図形の挿入]グループ
 ②の[直線]③ (2016 は[線]) → マウスポインターが[+]
 に変化 → 「Shift」押し、マウスを右にドラッグ。(水平線を引きます)



(2)[図形のスタイル]グループの[図形の枠 線]▼④ → [太さ]⑤ → [その他の線]

6 を選択します。

烤資料	差し込み文書	校問		表示		開発		書式
 	の塗りつぶし、	Α	/-	7	ß	Ą	4 + +	A - A - A -
				ワードアートのスタイル				5
			12	14	16	18	20	22
標準の	色							
■ ■ 線	al(<u>N</u>)							
🚷 70	○他の線の色(M)							
■ 太	≛(<u>₩</u>)	•	2.25	pt				_
三三 実	線/点線(<u>S</u>)	Þ	3	pt				_
			4.5	pt				
			6	pt				
		6		その他	3の線((<u>L</u>)		

作業ウインドウ[図形の書式設定]が表示されます。 線・・・・・線(単色)	 図形の書式設定 ◇ ☆ ☆ 園
色・・・・・グレー(左下)	▲ 線 ○ 線なし(<u>N</u>) (●)線 (単色)(<u>S</u>)
幅・・・・12 pt の線 A を作ります。	○ 線 (グラデーション)(<u>G</u>)
	色(<u>C</u>)
[コピー] [貼り付け]でもう1本作成。	透明度(工) Ⅰ 0% ♀
	幅(<u>W</u>) 12 pt 🗘

同様にして、[8 pt]の[線] B を 2 本作ります。
 A
 作業ウインドウ[図形の書式設定] → [×]閉じます。
 B

- (3) **A B** それぞれ 1 本を縦にします。
 - i. A [太線]を選択 → [描画ツールの書式]タブ → [配置]グループの[回転]▼⑦ →
 [右へ90度回転]⑧ します。
 - B[細線]も同様に行います。



ii.「配置」は右図 C を参照。



- 3.「**線路**」を作成
 - (1)[描画ツールの書式]タブ → [図形の挿入]グループの[直線] (2016 は[線]) → マウス ポインターが[+]に変化 → 「Shift」押し、マウスを右にドラッグします。(図は P.1 2. (1) ①~③)
 - (2)[図形のスタイル]グループの[図形の枠線]▼ → [太さ] → [その他の線]をクリックします。(図は P.2 (2)④~⑥)

(3)線は1本目「実線」と2本目「破線」作ります。
 i.「実線」、線は[●線(単色)] → 色は[黒]⑦
 → 幅を[9pt]:⑧にします。 → [実線/点線]は
 「実線]⑨をクリックします。

ii.「実線」を選択 → [Ctrl]を押して下にドラッグ
 → 2本作ります。

図形の書式設定		*
4 8		
 線なし(N) 		
○線 (グラデーション)(G)		
色(<u>C</u>)	0 🗠 -	J
透明度(<u>⊤</u>) Ⅰ	0% 🛟	
幅(<u>W</u>)	8 9 pt 🛟)
一重線/多重線(<u>C</u>)	=.	
実線/点線(<u>D</u>)		
線の先端(<u>A</u>)	9]
		•

- iii. 2本目の線、[幅]は[7.5pt] → [実線/点線]を [破線] → [色]は[白] → [×]で閉じます。
 ※実線をD 破線をE とします。
 D E 見やすい様に 色を変えています。
- iv. [E]を選択 → [Ctrl]キーを押し[D]をクリック → [描画ツールの書式]タブ → [配置] グループの[配置] ▼ → [上下中央揃え] → [グループ化] ▼[グループ化]します。



4.「**駅名**」を作成

(1)[描画ツールの書式]タブ → [図形の挿入]グループ [角丸 四角形] (2016 は四角形:角を丸くする)を選択 → 右下にド ラッグします。



幸福駅↩ ■

(2)[描画ツールの書式]タブ① → [図形のスタイル]グループの[その他]② → [パステル-50%灰色、アクセント3] ③を選択 → 「こうふくえき」入力、「幸福駅」変換します。



(3)[フォント][色]は好みで、[サイズ]もバランスを見ながら作成して下さい。

(例) フォント・・・・・ MSP ゴシック 色・・・・・ 赤サイズ・・・・・ [12] 太字

(4) 駅名に[ルビ](ふりがな)を付けます。

i. 「幸福駅」を選択 → [ホーム]タブ④ → [フォント]グループの[ルビ]⑤ → [こうふく] を[しあわせ] ⑥と変更 → [サイズ 6]⑦ → [OK]。 「線路」の上に移動します。

ファイル	ホーム	挿入	デザイン	ページレ	ィアウト	参考資料	差し込みら	۲ŧ
	ぶ 切り取り 1111 コピー	(4)	M S P	ゴシック・1	2 -	A A A Aa →		3
т т	؇ 書式のコと	ニー/貼り付け	BI	<u>U</u> - abe	X ₂ X	(A) * 🔽 *	A ▼ A ⊕	1
	クリップボード		al 👘		フォ	ント	1	ыİ
	ルビ							
対象文字	^国 列(<u>B</u>):			ルビ(<u>R</u>):				
幸福			6	しあわせ				
駅				えき				
配置(<u>L</u>):	均等割	り付け 2		•	~ オフ	선ット <u>(O</u>): 0	÷ p	ot
フォント(<u>F</u>): MS P	ゴシック		•	v サイ	ズ(<u>S</u>): ⑦ 6	✓ P	ot

5.「建物」他を作成

(1)「学校」を作ります。

i「描画ツールの書式」→ [図形の挿入]グループの[正 方形/長方形]を選択 → 右下にドラッグ → [図形ス タイル]の[その他] → [パステル-オレンジ、アクセント 2]選択 → 「学校」と入力します。

> フォント ・・・・・ MSPゴシック サ イ ズ ・・・・ [12] 太字 色 ・・・・ 黒

 ii.「描画ツールの書式」→ [図形の挿入]グル-プの
 [二等辺三角形]選択 → 右下にドラッグ → 「描画ツ ールの書式」→ [図形のスタイル]グループの[図形 の塗りつぶし]▼ → [赤]選びます。

屋根が出来たのでi.の上に乗せます。

iii. グループ化 します。

 $[ホーム]タブ \rightarrow [編集]グループの[\cap 選択]
abla \rightarrow [\cap オブジェクトの選択]
abla i・ii を大きく囲みます。$

- iv.「描画ツールの書式」→「配置」グループの[グループ化]▼ → [グループ化] これで2つの図形が「一体化」されます。
- (2)「交番」を作ります。
 - i.[描画ツールの書式]タブ → [図形の挿入]グループ
 → [正方形/長方形]選択 → 右下にドラッグ → [図
 形スタイル]の[その他] → [グラデーション-黒、濃色
 1]A → 「交番」と入力します。

フォント ・・・・・ MSP ゴシック サ イ ズ ・・・・・ [12] 太字

- (3)「病院」を作ります。
 - i. [描画ツールの書式]タブ → [図形の挿入]グループの[その他] → [基本図形]の[直方体]① → 右下にドラッグ → [図形スタイル]の[その他] → [パステルーゴールド、アクセント 4]B → 「病院」と入力します。



フォント ・・・・・ MSP ゴシックサイズ ・・・・ [12] 太字色・・・・ 緑、アクセント6、黒+基本色 25%





図形の挿入

Abc Abc

Abc

Abc

Abc

Abc

Abc

学校

Abc

Abc

(4)「公園」を作ります。

i. [描画ツールの書式]タブ → [図形の挿入]グループ → [円/楕円] (2016 は[楕円])
 → 右下にドラッグ → [図形スタイル]の[その他] → [塗りつぶし-緑、アクセント 6] C
 → 「公 園」と入力します。

フォント ・・・・・ MSP ゴシック サイズ ・・・・ [12] 太字 色 ・・・・ 黄色

≪完 成 図≫



※ 完成図は参考例です。

「信号」や「川」などを入れて、もっと詳しい地図を作っても良いですね。

6.「名前を付けて保存」しましょう

[ファイル] → [名前を付けて保存] → 保存先は[デスクトップ] → ファイル名は[tizu] 水島のフォルダがある方は、その中に保存して下さい。